

# 「調べて、広めて、市民を守る。」

## たばこの投げ捨て無責任では？

### 「火事を知る！」

#### 火災事例

##### CASE-1

木造2階建て共同住宅の屋根に隣接しているビルから**投げ捨てられたたばこの吸殻**が、以前解体した物干し場の廃材（朽ちた木など）の上に落ちたため、廃材に着火して天井裏まで延焼しました。

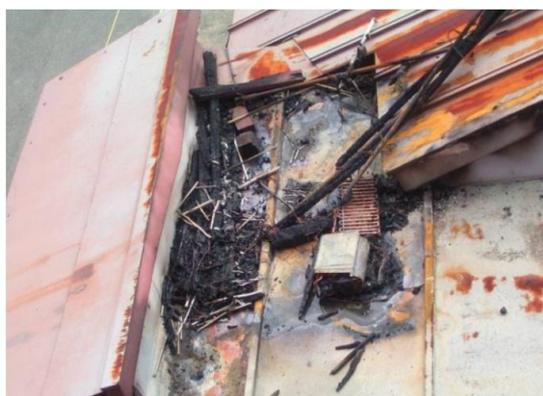
##### CASE-2

平屋建ての倉庫に投げ捨てられたたばこの吸殻が壁のすきまに入り込み、張っていた板に着火し、壁と倉庫内の雑品が焼けました。



#### 火災になるまで

禁煙ブームのためか喫煙場所が減り、愛煙家にとっては肩身の狭いご時世となりました。その結果、特定の場所（ベランダなど）での喫煙となり、灰皿などを持ち合わせていない、また、吸殻の始末が面倒な場合に投げ捨てることが考えられます。



焼けた木などがある屋根の状況

たばこの吸殻では火災になりにくそうですが、投げ捨てた吸殻は風の影響を受け、下の階のベランダに入り込み干していた布団などに着火するなど、予測していない所や距離まで飛んで行きます。また、紙や朽ちてスカスカになった木材などは、比較的簡単に火がついてしまいます。周りに吸殻がよく落ちている場合などは、注意を払ってください。

### 「身を守る！」



たばこの吸殻を**投げ捨てない！**



屋根の上や建物の間を整理整頓し、不要な可燃物を置かないようにしましょう！



大阪市消防局 予防課(調査鑑識)  
<<<Survey & Investigation>>>